

日本語普及事業に必要な経費

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者）
- (2) 指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）
- (3) 海外日本語教師研修（長期）
- (4) 海外日本語教師研修（短期）
- (5) 海外日本語教師研修（国別）
- (6) 日本語学習者訪日研修（大学生）（日本語国際センター）
- (7) 日本語学習者訪日研修（高校生）（日本語国際センター）
- (8) 受託研修（日本語国際センター）
- (9) 受託研修（日本語国際センター）〔アセアン〕
- (10) 受託研修（日本語国際センター）〔サーク〕
- (11) 地域交流研修（日本語国際センター）

2. 制作事業費

- (1) 日本語教材自主制作・普及
- (2) 日本語教材制作支援（助成）
- (3) 日本語教材寄贈
- (4) 図書館運営（日本語国際センター）

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費 / (1) 指導的日本語教師の養成 (日本語教育指導者)

海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象として、1年間で博士前期課程(修士)、3年間で博士後期課程(博士)を修了するのであり、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。

合計額 30,417,412 円

	事業名	対象国	人数	期間	事業内容
1	日本語文化研究プログラム(18年度博士課程)	インド	1	2007.03.26 ~ 2010.03.25	海外の日本語教育が盛んな国、若しくは今後盛んになると見込まれる国において、その国の日本語教育をリードする人材、つまりは日本語教育において優れた指導能力を有し、かつ日本の文化・社会全般に渡って知識と理解力を備えた、指導的な日本語教育分野関連での研究者、教師、及びその国の日本語教育施策の企画と推進の中心的な担い手となる実務者を養成する。本プログラムは国際交流基金日本語国際センター、国立国語研究所、政策研究大学院大学の3機関が連携して運営する3年間の博士課程。 パンダ PANDA, Nabin Kumar (デリー大学) は2007年4月に入学した4期生であり、引続き研究継続中。
2	日本語教育指導者養成プログラム(19年度修士課程)	カザフスタン タイ ドイツ ベトナム 韓国 中国	1 1 1 2 1 2	2007.09.27 ~ 2008.09.15	海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象として、1年間で博士前期課程(修士)を修了するものであり、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。「国立国語研究所」及び「政策研究大学院大学」の2機関と連携し、3機関の指導講師による日本語教育における高度で実践的な学位プログラムとする。最終試験で所定の成績に達した者に対して、政策研究大学院大学の修士号(日本語教育)を授与する。今年度は、6か国より8名を招へい。
3	日本語文化研究プログラム(19年度博士課程)	モンゴル	1	2007.09.27 ~ 2010.09.26	海外の日本語教育が盛んな国、若しくは今後盛んになると見込まれる国において、その国の日本語教育をリードする人材、つまりは日本語教育において優れた指導能力を有し、かつ日本の文化・社会全般に渡って知識と理解力を備えた、指導的な日本語教育分野関連での研究者、教師、及びその国の日本語教育施策の企画と推進の中心的な担い手となる実務者を養成する。本プログラムは国際交流基金日本語国際センター、国立国語研究所、政策研究大学院大学の3機関が連携して運営する3年間の博士課程である。 ツェツェグ ULAMBAYAR, Tsetsegdulam (モンゴル科学技術大学) は、2007年9月に入学した5期生であり、引続き研究継続中。

附属機関日本語国際センター事業費

	事業名	対象国	人数	期間	事業内容
4	日本語教育指導者養成プログラム（20年度修士課程）	韓国 中国 フィリピン ベトナム ペルー	1 2 1 1 1	2008.09.25 ～ 2009.09.18	海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象として、1年間で博士前期課程（修士）を修了するものであり、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。「国立国語研究所」及び「政策研究大学院大学」の2機関と連携し、3機関の指導講師による日本語教育における高度で実践的な学位プログラムとする。最終試験で所定の成績に達した者に対して、政策研究大学院大学の修士号（日本語教育）を授与する。2008年度は、5か国より6名を招へい。
5	日本言語文化研究プログラム（20年度博士課程）	インドネシア	1	2008.09.25 ～ 2011.09.30	海外の日本語教育が盛んな国、若しくは今後盛んになると見込まれる国において、その国の日本語教育をリードする人材、つまりは日本語教育において優れた指導能力を有し、かつ日本の文化・社会全般に渡って知識と理解力を備えた、指導的な日本語教育分野関連での研究者、教師、及びその国の日本語教育施策の企画と推進の中心的な担い手となる実務者を養成する。本プログラムは国際交流基金日本語国際センター、国立国語研究所、政策研究大学院大学の3機関が連携して運営する3年間の博士課程である。 NAJOAN, Franky Reymond（マナド国立大学）
6	修士修了者支援事業	中国 フィリピン		2008.04.01 ～ 2010.03.31	修士プログラム修了者の研究の発展と継続を奨励するため、（日本国内の）日本語関係の学会にて発表の機会を得た2名の修了生に対して、旅費を援助。

1. 研修事業費 / (2) 指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）

日本語国際センター研修修了生の中で、より高度な専門知識、技能を求め、日本語教育実践において実現・解決したい具体的な課題を有する者を2ヶ月間招へいし、自立的な問題解決能力の育成を図ることを目的とする。

合計額 3,556,354 円

	事業名	対象国	人数	期間	事業内容
1	日本語教師上級研修 20年度	インドネシア ベトナム マレーシア ミャンマー イラン	1 2 1 1 1	2008.05.28 ～ 2008.07.25	日本語教師として豊富な知識と高い能力を持つ者を対象に、教育現場での専門的知識と実践能力の育成、および各自のプロジェクトの遂行による教師としての専門性の向上を目的とした集中研修を行う。5か国から6名を招へい。

1. 研修事業費 / (3) 海外日本語教師研修（長期）

海外の中・高等教育機関等の日本語教師養成を図るため、日本語教授経験の比較的小さい教師及び日本語教師となることが既に決まっている者を5カ月半招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を行う。

合計額 52,245,535 円

	事業名	対象国	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師 長期研修	韓国 モンゴル インドネシア タイ フィリピン ベトナム ミャンマー ラオス スリランカ ネパール キューバ チリ パラグアイ ブラジル ベネズエラ ウクライナ ウズベキスタン キルギス タジキスタン ルーマニア ロシア ケニア	1 2 6 2 2 3 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 4 1	2008.09.10 ~ 2009.03.06	22カ国、38名の外国人若手日本語教師を5カ月半招へいし、日本語運用能力の向上を図るとともに、教授活動、日本事情等を学習するための集中研修を実施。

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費 / (4) 海外日本語教師研修 (短期)

海外の初・中・高等教育機関等の日本語教師の教授能力の向上を図るため、日本語教師を2カ月間招へいし、日本語と日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施する。

合計額 62,133,727 円

	事業名	対象国	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師短期研修 (春期)	インドネシア タイ フィリピン マレーシア スリランカ オーストラリア ニュージーランド ウクライナ カザフスタン ロシア	5 6 1 10 3 1 1 1 1 1 1	2008.05.07 ~ 2008.06.26	日本語教師として2年以上の経験を持つ外国人日本語教師10カ国30名を2カ月間日本に招へいし、日本語、日本語教授法、日本事情等に関する集中研修を実施。
2	海外日本語教師短期研修 (夏期)	モンゴル インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス インド スリランカ ネパール パキスタン オーストラリア メキシコ ブラジル ベネズエラ アイルランド ウクライナ ウズベキスタン カザフスタン ロシア アラブ首長国連邦 トルコ	3 4 1 1 6 1 1 1 4 1 1 1 1 1 4 1 1 1 2 1 4 1 1	2008.07.09 ~ 2008.08.29	海外教育機関等の日本語教師養成のため、海外23カ国から43名の日本語教師を2カ月間招へいし、日本語運用能力の向上を図るとともに、教授活動、日本事情等を学習するための集中研修を実施。

附属機関日本語国際センター事業費

	事業名	対象国	人数	期間	事業内容
3	海外日本語教師短期研修（冬期）	韓国 中国 モンゴル インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア インド ネパール バングラデシュ コロンビア ボリビア キルギス スロバキア ロシア	2 1 1 4 3 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 2	2009.01.28 ～ 2009.03.20	日本語教師として2年以上の経験を持つ外国人日本語教師16カ国27名を2カ月間日本に招へいし、日本語、日本語教授法、日本事情等に関する集中研修を実施。

1. 研修事業費 / (5) 海外日本語教師研修（国別）

非公募による国・地域別日本語教師研修として、当該国政府（教育部など）、国際交流基金海外事務所、在外公館等からの推薦により参加を決定する以下の研修を行う。

合計額 54,695,394 円

	事業名	対象国	人数	期間	事業内容
1	インドネシア中等教育日本語教師研修	インドネシア	20	2008.04.16 ～ 2008.06.06	インドネシア政府と基金ジャカルタ日本語センター共同でインドネシア国内において1年間の日本語教師養成講座を行っているが、この修了生20名を約2カ月間日本に招へいし、日本語力向上と日本事情の集中研修を実施。
2	北米・英国初中等日本語教師研修	米国 英国	5 2	2008.06.23 ～ 2008.07.18	米国、英国の初等・中等教育の日本語教師7名を約3週間招へいし、日本語、日本語教授法、日本文化に関する集中研修を実施。
3	大韓民国中等教育日本語教師研修	韓国	55	2008.07.23 ～ 2008.08.22	韓国政府教育部が選抜した高等学校の日本語教師55名を約1カ月間招へいし、日本語、日本語教授法、日本事情等に関する集中研修を実施。
4	中国大学日本語教師研修	中国	40	2008.09.17 ～ 2008.11.06	中国の大学等高等教育機関の日本語教師を40名を約2カ月間招へいし、現状とニーズに即した日本語、日本語教授法、日本事情の集中研修を実施。

附属機関日本語国際センター事業費

	事業名	対象国	人数	期間	事業内容
5	中国中等学校日本語教師研修	中国	20	2009.02.04 ~ 2009.03.19	中国の中等教育機関の日本語教師20名を招へいし、日本語運用能力の向上を図るとともに、教授活動、日本事情等を学習するための集中研修を実施。

1. 研修事業費 / (6) 日本語学習者訪日研修 (大学生) (日本語国際センター)

近年、日本語学習者数の大幅な増加が見られる地域における日本語教育の拠点機関から、その大学学部で日本語を学習している学生をグループで招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する。

合計額 25,439,389 円

	事業名	対象国	人数	期間	事業内容
1	日本語学習者訪日研修 (大学生) 秋季	カンボジア ウクライナ ウズベキスタン カザフスタン キルギス セルビア チェコ ハンガリー ブルガリア ベラルーシ ポーランド ルーマニア サウジアラビア トルコ ケニア	1 2 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 2 1	2008.10.22 ~ 2008.12.03	近年日本語学習者数の大幅な増加が見られる地域における日本語教育の拠点機関から、その大学学部で日本語を専攻している大学生をグループで日本に招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会の理解のための研修の機会を提供することにより、当該地域の大学生の日本語教育を奨励し、日本語教育の一層の進展を図る。
2	日本語学習者訪日研修 (大学生) 冬季	インドネシア ラオス アルゼンチン コロンビア チリ ブラジル イラン シリア トルコ エジプト	2 1 1 1 1 4 2 2 2 2	2009.01.14 ~ 2009.02.25	近年日本語学習者数の大幅な増加が見られる地域における日本語教育の拠点機関から、その大学学部で日本語を専攻している大学生をグループで日本に招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会の理解のための研修の機会を提供することにより、当該地域の大学生の日本語教育を奨励し、日本語教育の一層の進展を図る。

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費 / (7) 日本語学習者訪日研修 (高校生) (日本語国際センター)

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供する。

合計額 4,855,334 円

	事業名	対象国	人数	期間	事業内容
1	李秀賢氏記念韓国青少年招へい研修	韓国	19	2009.02.10 ~ 2009.02.20	韓国で日本語を学習し日本の社会文化に関心を持つ韓国の高校生19名を日本に招へいし、日本語及び日本の文化、社会への理解を深めるとともに、日本の同世代の青少年との交流を行なう。本研修は、2001年に東京JR新大久保駅で線路に落ちた乗客を助けるため事故死した韓国人留学生：李秀賢（イ・スヒョン）氏の勇気ある行動を顕彰するために、国際交流基金と社団法人韓日協会が協同で実施。

1. 研修事業費 / (8) 受託研修 (日本語国際センター)

国際交流基金の業務趣旨に合致する日本語研修事業を外部から受託し実施する。

合計額 5,031,813 円

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1	台湾日本語教師訪日研修	東アジア地域区分困難	10	2008.07.16 ~ 2008.07.17	台湾との交流事業をおこなっている財団法人交流協会が主催し、杏林大学が受託する日本語教師の訪日研修の一部を受託。受託内容は宿舎の提供、当センター専任講師による講義、上級研修参加者との交流会。
2	日本語教師派遣事業	ロシア	20	2008.07.28 ~ 2008.08.06	日露青年交流センターが実施する青年日本語教師派遣事業の派遣前研修を受託した。 主な受託内容としては、宿舎提供、図書館利用及び説明、専任講師の講義、日本文化講師の紹介等。
3	博報財団	モンゴル 台湾 インドネシア タイ ベトナム マレーシア インド ハンガリー ルーマニア	4 1 2 3 2 2 3 1 1	2008.10.06 ~ 2008.10.20	博報堂が設立した財団法人博報児童教育振興会が実施する日本と海外の小中学校交流を目的とした事業のうち、モンゴル、インド、タイ、インドネシア、マレーシア、ベトナム、台湾、ハンガリー、ルーマニアの日本語教師の訪日研修を受託した。

附属機関日本語国際センター事業費

	事業名	対象国	人数	期間	事業内容
4	日本文化発信プログラム	ハンガリー ブルガリア ポーランド ルーマニア	26	2008.10.01 ~ 2008.12.20	外務省が実施する日本文化発信プログラムを受託した社団法人青年海外協力協会(JOCA)から同プログラムの派遣前国内研修部分を受託した。 主な受託内容としては、宿舎提供、日本語教育関係講義のコーディネート、図書館利用及び説明、専任講師の講義、日本文化講師の紹介等。
5	日本語教材中日共同会議の日本での実施協力	中国	5	2009.01.09 ~ 2009.02.15	北京日本学研究中心が笹川財団の助成を受けて実施する日本語教材中日共同会議の日本での実施への協力。 会議に参加する中国人研究者の施設(宿泊棟、会議室)や図書館の提供など。
6	大連市中学校日本語教師研修(財団法人国際文化フォーラム)	中国	4	2009.02.04 ~ 2009.03.19	財団法人国際文化フォーラムが1992年から行っている大連市の初中等教育の日本語教育機関整備協力事業の一つとして、新たにスターティーチャーの養成を目指して、大連市中学校日本語教員研修を行うこととなり、その事業を受託。「中国中等学校日本語教師研修」と合同で実施。

1. 研修事業費 / (9) 受託研修(日本語国際センター) [アセアン]

国際交流基金の業務趣旨に合致する日本語研修事業を外部から受託し実施する。

合計額 31,336,114 円

	事業名	対象国	人数	期間	事業内容
1	東アジア若手日本語教師特別招へいプログラム(JENESYS)	インドネシア カンボジア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス インド	7 1 10 4 7 6 2 1 2	2008.05.08 ~ 2008.07.18	東アジア地域にある日本語教育の拠点機関等から若手日本語教師を招へいし、日本語教育の普及および促進の担い手となる人材育成を行うプログラム。「21世紀東アジア青少年大交流計画(JENESYS Programme)」の一環として実施。

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費 / (10) 受託研修 (日本語国際センター) [サーク]

国際交流基金の業務趣旨に合致する日本語研修事業を外部から受託し実施する。

合計額 15,228,311 円

	事業名	対象国	人数	期間	事業内容
1	19年度南アジア若手日本語教師特別招へいプログラム (JENESYS) 継続	スリランカ ネパール バングラデシュ	4 7 3	2008.03.12 ~ 2008.05.02	南アジア地域にある日本語教育の拠点機関等から若手日本語教師を招へいし、日本語教育の普及および促進の担い手となる人材育成を行うプログラム。「21世紀東アジア青少年大交流計画 (JENESYS Programme)」の一環として実施。
2	20年度南アジア若手日本語教師特別招へいプログラム (JENESYS)	インド スリランカ ネパール バングラデシュ モルディブ	6 5 6 4 2	2009.03.11 ~ 2009.05.01	南アジア地域にある日本語教育の拠点機関等から若手日本語教師を招へいし、日本語教育の普及および促進の担い手となる人材育成を行うプログラム。「21世紀東アジア青少年大交流計画 (JENESYS Programme)」の一環として実施。

1. 研修事業費 / (11) 地域交流研修 (日本語国際センター)

日本語国際センターの位置する埼玉県、ならびに全国各自治体の国際交流活動に対する協力の観点から、JETプログラム (語学指導等を行う外国青年招致事業) 参加者等に対して、日本語及び教授法の研修を行う。

合計額 28,000 円

	事業名	対象国	人数	期間	事業内容
1	JET青年日本語研修	韓国 中国 シンガポール インド オーストラリア ニュージーランド カナダ 米国 ブラジル 英国 ロシア	2 3 1 1 1 1 1 12 1 3 1	2009.03.25 ~ 2009.03.31	全国のJETプログラム参加者の中から希望者27名に対し、基礎的な日本語教授法研修を実施。

附属機関日本語国際センター事業費

2. 制作事業費 / (1) 日本語教材自主制作・普及

民間では未開拓であるが、必要な教材を基金で自主開発し、在外に配布ないし市販すると共に、各国語版への翻訳やテレビ日本語講座の放映を促進する事業。

合計額 70,606,114 円

	事業名	執筆者等	出版社	部数	期間	事業内容
1	みんなの教材サイト			インターネット公開	2008.04.01 ~ 2009.03.31	いつでもどこからでも利用できる教材用素材の提供を中心としたウェブサイト「みんなの教材サイト」の運営。平成20年度は、平成19年度に開始した再構築を完了させ、10月にリニューアルオープンした。また、利用者からの要望が多いイラスト素材を新規開発した。
2	教科書を作ろう	監修：佐久間勝彦 執筆：坪山由美子ほか			2008.04.01 ~ 2009.03.31	日本語版・英語版の配布及び在庫管理を実施。
3	日本語教育スタンダード				2008.04.01 ~ 2009.03.31	前年度に引き続き、国際交流基金関連日本語講座（ソウル日本文化センター、ケルン日本文化会館、日本語国際センター）での講座内容の再検討調査および日本語使用行動および意識調査を実施し、評価指標作成のためのデータを収集。また、専門誌や学会などを通じて、研究成果と開発の経過を発表。
4	日本語教授法シリーズ・レアリア・アイデア帖	①『国際交流基金日本語教授法シリーズ/教材開発』/島田徳子、柴原智代 ②『国際交流基金日本語教授法シリーズ 音声を教える』/磯村一弘	ひつじ書房	教授法シリーズ『教材開発』：5,000部 『音声を教える』：5,000部	2008.04.01 ~ 2009.03.31	新規日本語教材『国際交流基金 日本語教授法シリーズ』の制作を実施。また、同教材及び『日本語教師必携すぐ使える「レアリア・生教材」コレクションCD-ROMブック』の説明会を実施。
5	重点支援/インドネシア	インドネシア高校用教科書作成プロジェクトメンバー			2008.04.01 ~ 2009.03.31	インドネシア教育省との共同事業として「普通高校・専門高校選択必修科日本語教科書開発プロジェクト」を実施。
6	DVD・TV映像教材	国際交流基金			2008.04.01 ~ 2009.03.31	映像教材「エリンが挑戦！ にほんごできます。」に関し、国内外でのテレビ放映及び英語字幕版の制作を実施。また、DVD教材の広報活動を実施。
7	基礎日本語学習辞典	望月孝逸ほか			2008.04.01 ~ 2009.03.31	基礎日本語学習辞典英語版第二版に関し、アラビア語版及びフランス語版の翻訳出版に対する支援を実施。
8	「日本語教育通信」発行			61～63号：各6,500部	2008.04.01 ~ 2009.03.31	海外の日本語教師に役立つ情報や教材を掲載したニューズレター。日本語教育実践例、教材・図書を紹介、授業に使える素材等から成る。2008年度は61～63号を発行。ウェブサイトにも全文掲載。

附属機関日本語国際センター事業費

	事業名	執筆者等	出版社	部数	期間	事業内容
9	「国際交流基金 日本語教育紀 要」発行			950部	2008.04.01 ～ 2009.03.31	国際交流基金で日本語教育に携わる専門員、専門家、職員等の教育・研究活動の成果を発表するための論文・報告誌。ウェブサイトにも全文掲載。平成20年度は第5号を発行。

附属機関日本語国際センター事業費

2. 制作事業費 / (2) 日本語教材制作支援 (助成)

外国人のための日本語教材の出版に対し、制作経費の一部を助成する。市販される日本語教材で商業ベースに乗りにくいものを優先する。あらゆる媒体による教科書、辞書、副教材、教師用指導参考書等を対象とする。

合計額 2,923,298 円

	事業名	助成機関	対象国	期間	事業内容
1	みんなの日本語初級Ⅰ 翻訳・文法解説ウクライナ語版	リヴィウシカ・ポリテフニカ国立大学	ウクライナ	2008.04.01 ~ 2009.03.31	『みんなの日本語初級Ⅰ 翻訳・文法解説』（スリーエーネットワーク）のウクライナ語版。
2	みんなの日本語初級Ⅱ 翻訳・文法解説ウクライナ語版	リヴィウシカ・ポリテフニカ国立大学	ウクライナ	2008.04.01 ~ 2009.03.31	『みんなの日本語初級Ⅱ 翻訳・文法解説』（スリーエーネットワーク）のウクライナ語版。
3	日本語の省略がわかる本—誰が？誰に？何を？	明治書院	日本	2008.04.01 ~ 2009.03.31	日本語教師と中上級学習者を対象とした、日本語の項省略についての解説と実践練習の教材。正しい文法習得だけでなく文化的背景も理解することで、より自然で高度な日本語習得につなげることを目的とする。
4	らくらく日本語2	大連出版社	中国	2008.04.01 ~ 2009.03.31	『教科書を作ろう』をもとに、中国語の解説や「単語」「練習」などを加えた教材。新出単語には中国語訳とアクセント、品詞を、また、新出文法には中国語の解説と例文をつけた。音声ファイルの入ったCD付き。
5	KYOREN 初級 西和辞典	社団法人在亜日本語教育連合会	アルゼンチン	2008.04.01 ~ 2009.03.31	スペイン語を母語とする初級日本語学習者のための西和辞典。見出し語は約4,600語。主に日本語能力試験3・4級の語彙、及び2級に相当するが使用頻度の高い重要語を収録。用例や成句などもできるだけ収録し、本文の後には医学、料理、職業、スポーツなどのジャンル別語彙集を掲載。
6	日本語-モンゴル語、 モンゴル語-日本語 政治・経済用語辞典	モンゴル国立大学モンゴル言語・文化学部	モンゴル	2008.04.01 ~ 2009.03.31	日本の政治・経済用語辞典教材などから使用頻度の高いと思われる用語約9,000語を選び、一語一訳主義で編集された日本語-モンゴル語・モンゴル語-日本語辞書。政治・経済用語の他に会計学、経営学、貿易、株式、保険、社会保障、統計学、環境公害など関係する分野について最小限必要と思われる用語を収録し、原則としてすべての用語に説明を加えている。
7	日本語のエッセンス— ひとりでもなぶにほんご—	天野日本語センター	スペイン	2008.04.01 ~ 2009.03.31	まったくの初心者からある程度日本語の知識がある初級者まで、日本語能力試験の4級、3級レベルのスペイン語話者を対象に、文法解説を中心とした日本語自学自習本。基本的な文法項目をコンパクトにまとめた日本語入門書としてだけでなく、スペイン語との対比によって日本語の本質を直感できるように工夫されている。

附属機関日本語国際センター事業費

	事業名	助成機関	対象国	期間	事業内容
8	新日本語教科書	内蒙古教育出版社	中国	2008.04.01 ~ 2009.03.31	中国国内のモンゴル族の日本語学習初級者を対象とした、モンゴル文字で書かれた初めての教材。本文（会話文）、文法説明、練習問題、語彙リストから成り、モンゴル族学習者の関心を引くような日本文化の基本的な情報を取り入れた話題や語彙を厳選して編集していることが特徴。

附属機関日本語国際センター事業費

2. 制作事業費 / (3) 日本語教材寄贈

海外で日本語教育を行う教育機関に対し、日本語教材を寄贈する。

【総計】			【内訳】			合計額 68,535,661 円					
	機関数	採用点数	地域・国名	機関数	採用点数	地域・国名	機関数	採用点数			
機関数合計	996		東	韓国	5	143	セルビア	2	36		
国・地域数合計	103カ国	19,953	ア	中国	82	2211	タジキスタン	1	8		
			ジ	モンゴル	17	354	チェコ	4	71		
			ア	地域計	104	2708	東	トルクメニスタン	1	25	
				インドネシア	99	1708	欧	ハンガリー	8	159	
				カンボジア	2	69		ベラルーシ	3	48	
				シンガポール	4	77		ポーランド	12	265	
			東	タイ	71	1414		ラトビア	3	38	
			南	フィリピン	9	212		リトアニア	4	87	
			ア	ブルネイ	1	27		ルーマニア	3	74	
			ジ	ベトナム	16	483		ロシア	32	636	
			ア	マレーシア	15	315		地域計	96	2012	
				ミャンマー	1	25		アラブ首長国連邦	2	38	
				ラオス	3	67		イエメン	1	27	
				地域計	221	4397		イスラエル	2	47	
				インド	33	832		イラン	1	25	
			南	スリランカ	7	165		カタール	2	58	
			ア	ネパール	5	106		クエート	1	26	
			ジ	パキスタン	1	32		東	サウジアラビア	1	1
			ア	バングラデシュ	3	59		シリア	1	27	
				モルジブ	1	16		トルコ	6	170	
				地域計	50	1210		レバノン	1	22	
				オーストラリア	163	2235		地域計	18	441	
			太	サモア	1	12		北	エジプト	2	53
			洋	ニュージーランド	36	669		ア	チュニジア	1	20
			州	パプア・ニューギニア	1	19		フリ	モロッコ	3	82
				地域計	201	2935		カ	地域計	6	155
			北	カナダ	31	460			ウガンダ	1	26
			米	米国	42	781			ガーナ	1	13
				地域計	73	1241			カメルーン	1	13
				キューバ	2	26		ア	ケニア	1	32
			中	グアテマラ	1	28		フ	セネガル	2	26
				コスタリカ	2	62		リ	中央アフリカ	1	22
				ジャマイカ	1	11		カ	ボツワナ	1	29
			米	ドミニカ共和国	1	23			マダガスカル	3	25
				ニカラグア	1	18			南アフリカ	1	6
				ホンジュラス	2	35			地域計	12	192
				メキシコ	14	344					
				地域計	24	547					
				アルゼンチン	7	160					
				ウルグアイ	2	36					
			南	コロンビア	8	201					
				チリ	4	120					
				パラグアイ	2	49					
				ブラジル	52	1169					
			米	ベネズエラ	5	91					
				ペルー	3	62					
				ボリビア	3	66					
				地域計	86	1954					
				アイスランド	1	26					
				アイルランド	2	7					
				イタリア	7	117					
			西	英国	13	257					
				オーストリア	3	70					
				オランダ	3	27					
				ギリシャ	5	105					
				スイス	2	58					
				スウェーデン	2	23					
				スペイン	13	303					
			欧	デンマーク	2	41					
				ドイツ	23	498					
				ノルウェー	4	72					
				フィンランド	3	43					
				フランス	13	294					
				ベルギー	4	79					
				ポルトガル	2	56					
				ルクセンブルグ	3	85					
				地域計	105	2161					
				アゼルバイジャン	2	47					
				アルメニア	2	37					
				ウクライナ	2	53					
			東	ウズベキスタン	5	117					
				エストニア	2	41					
				カザフスタン	2	82					
				キルギス	3	56					
			欧	グルジア	2	62					
				クロアチア	2	39					
				スロバキア	1	31					

附属機関日本語国際センター事業費

2. 制作事業費 / (4) 図書館運営 (日本語国際センター)

国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師等、内外の日本語教育関係者の教育研究活動のための専門図書館として、資料を収集・整理し、閲覧・貸し出し・レファレンスサービスを行う。

合計額 31,581,420 円

	事業名	蔵書数	事業内容
1	図書館運営	図書 37,352点、視聴覚資料 6,210点、電子形態資料642点、絵教材317点、マイクロ資料 394点、計44,915点 雑誌・紀要・ニューズレター635誌、新聞12紙、計647タイトル	国内外における日本語教育の促進を目的として、日本語教科書・教材をはじめ、日本語教育、日本語、言語学、日本事情、外国語教育に関する資料や情報を収集・提供している専門図書館の運営。 年間利用者数 22,123名。